

保 証 書

保証期間 施工後1年間

商品名	レギュラーヒーター		
形 式	RHR型 RHE型 RHTR型 RHR2型		
お 客 様	お名前	〒 見 本 TEL ()	
	ご住所		
ご購入販売店名			
ご購入日	年	月	日

この度は弊社の製品をご購入いただきありがとうございます。
安全にご利用いただく為、取扱説明書を充分ご確認ください。施工をお願い致します。
製造には十分留意していますが、万一製造上の不具合がございましたら下記の条項
をご理解いただき申し出をお願い致します。
なお保証期間は施工後1年間です。

- (1) 施工時の注意点、使用上の注意点に従った正常な使用状態において、製造上の不具合が発生した場合、検査確認後保証期間内で保証致します。
- (2) 保証の対象は製品本体とします。
- (3) 次の場合は、保証期間内においても無償修理対象外となります。
 - (ア) 取扱説明書に記載されている用途以外に使用された場合
 - (イ) 取扱説明書に記載されている施工条件及び保守点検がなされていない場合
 - (ウ) 製品を改造して使用した場合
 - (エ) 火災、水害、落雷など自然災害及び異常電圧等の外的要因による場合
 - (オ) 保証書の提示がない場合

製造元 快適な水の暮らしをお届けします



本 社 〒399-8204 長野県安曇野市豊科高家1269-1 TEL : 0263-88-8209 FAX : 0263-88-8239 URL : http://www.sansei-dk.co.jp/	仙台営業所 〒984-0821 宮城県仙台市若林区中倉3-18-25 ネオハイツ中倉107号 TEL : 022-354-0020 FAX : 022-354-0021
--	---

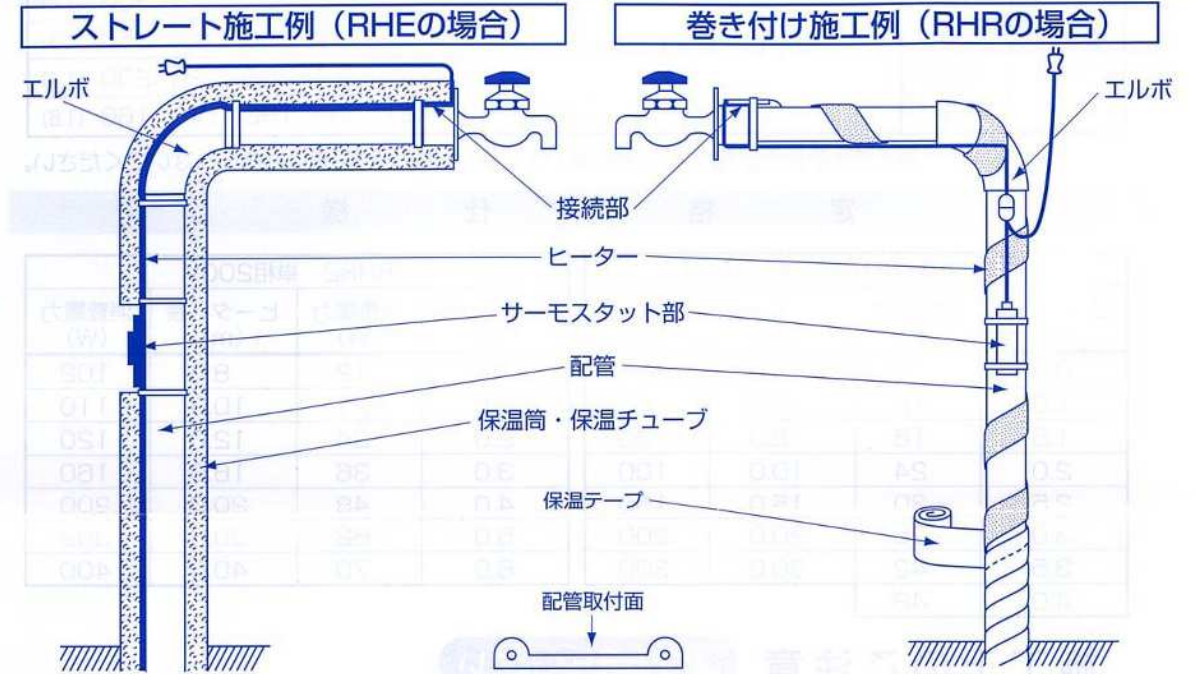
施工後はお客様にお渡しください

SANSEI 水道凍結防止器 レギュラーヒーター

鋼管専用
給水管・給湯管用

この度は、レギュラーヒーターをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。レギュラーヒーターを正しく使用していただくために、取扱説明書をよくお読みの上、大切に保管してください。

ヒーター施工方法



【取り付け方法】

- ・ヒーターは凍結深度から施工する。土中のヒーターは保温材で保護する(図1)。
 - ・エルボ部は必ず外側にヒーターを施工する。
 - ・ヒーターは次ページの巻き付けピッチにて施工する(図2)。
 - ・ヒーターの水平配管への施工は配管下面から側面の間に取り付ける(図3)。
 - ・サーモスタットは必ず配管に密着させる。
 - ・ヒーター、サーモスタット部、端末部はビニルテープ等で固定する。
 - ・サーモスタット部は必ず配管に密着させ、保温筒、保温チューブを使用する場合は切り取る。
 - ・接続プラグや差込みプラグを他の製品(外気温感知型コントローラー、延長コード等)に接続する場合はビニルテープ等を巻き防滴処理をする(図4)。また、定期的にテープの剥がれがないか確認する。
 - ・差込みプラグは確実にコンセントに差込む。
- ※施工例図は一例であり、RHR(Uターンサーモ・Fサーモ)、RHEはそれぞれストレート施工、巻き付け施工ができ、保温テープ、保温筒、保温チューブで施工できます。その際は必ず上記取り付け方法を守って施工してください。



ヒーターの巻き付けピッチ (mm) 無風時有効データ

()内は配管1m当たりの必要m数

保温材種類	外気温度	管 径					
		15A	20A	25A	32A	40A	50A
保温テープ	-15℃	110 (1.3)	110 (1.4)	90 (1.7)	80 (2.0)	80 (2.3)	80 (2.8)
	-20℃	70 (1.5)	60 (1.8)	60 (2.2)	60 (2.7)	60 (3.1)	60 (3.8)
保温チューブ (10mm)	-15℃	ストレート施工 (1.0)		250 (1.1)	250 (1.2)	200 (1.3)	180 (1.6)
	-20℃			180 (1.1)	160 (1.3)	120 (1.7)	110 (2.1)
保温筒 (20mm)	-15℃	ストレート施工 (1.0)				250 (1.2)	300 (1.2)
	-20℃					250 (1.2)	250 (1.3)
	-25℃					250 (1.2)	200 (1.3)
	-30℃			250 (1.1)	200 (1.2)	180 (1.4)	160 (1.6)

施工できる最大配管サイズは50Aです。50Aを超える配管には施工しないでください。

定 格 ・ 仕 様

RHR/RHE/RHTR AC 100V				RHR2 単相200V			
ヒーター長 (m)	消費電力 (W)	ヒーター長 (m)	消費電力 (W)	ヒーター長 (m)	消費電力 (W)	ヒーター長 (m)	消費電力 (W)
0.5	6	5.0	55	1.0	12	8.0	102
1.0	12	6.0	60	1.5	21	10.0	110
1.5	18	8.0	80	2.0	24	12.0	120
2.0	24	10.0	100	3.0	36	16.0	160
2.5	30	15.0	150	4.0	48	20.0	200
3.0	35	20.0	200	5.0	62	30.0	302
3.5	42	30.0	300	6.0	70	40.0	400
4.0	48						

施工上のご注意 必ずお守りください

■サーモスタットは必ずヒーターを付けた配管に付けてください。
凍結！
火災！

外気温感知
ヒーターのない箇所に付けている

■1本のヒーターを給水管と給湯管に施工しないでください。
凍結！
火災！

給湯管
給水管
ボイラー

■密着巻き・重ね巻き・二重施工は絶対にしないでください。
熱湯！
火災！

密着巻き
重ね巻き
二重施工

■余ったヒーターは保温材の外に出し、まっすぐビニルテープ等で固定してください。
発火！
火災！

折り返し (二重施工)
巻き込み
ヒーターを巻いてある

必ずお守りください

安全上のご注意

●ここに示す注意事項は、お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するための安全に関する重要な内容となっております。次の内容をよく理解してから注意事項をお読みになり、記載事項を必ず守ってください。

表示について

警告 取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負うおそれが想定される内容

注意 取り扱いを誤った場合、使用者が傷害を負うおそれまたは物的損害のおそれがある内容

図記号について

禁止 これは禁止(してはいけないこと)を示します。図の中や近くに具体的な禁止内容を示します。

指示 これは指示する行為の強制を示します。図の中や近くに具体的な強制内容を示します。

警告

- ❌ 密着巻き、重ね巻き、二重施工はしない
異常発熱し、火災の原因になります。ストレート施工が施工早見表のデータに合ったピッチで施工してください。
- ❌ 水以外の配管に使用しない
火災・発火・爆発のおそれがあります。水のない排水管・蒸気配管・可燃性液体の配管には使用しないでください。
- ❗ サーマスタットは必ずヒーターを巻いた管につける
サーモの誤動作により凍結・火災の原因になります。ヒーターのない配管への取り付けや外気温感知にはしないでください。
- ❌ ヒーターに毛布や衣類等を置いたり、掛けたりしない
発火・火災の原因になります。ヒーターの保温は必ず専用の材料を使用してください。
- ❗ 余ったヒーターは保温材の外に出し、まっすぐ伸ばしておく
異常発熱し、発火・火災の原因になります。
- ❌ フレキパイプ等の細い管に厚い保温材の施工はしない
異常発熱し、火災の原因になります。
- ❌ ヒーターを熱湯、バーナー等で加熱しない
火災・感電・けがの原因になります。
- ❗ 壁や土中のヒーターは必ず保護をする
ヒーターが損傷し、火災・感電の原因になります。
- ❌ 電源コードを傷めない
電源コードを傷付けたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたり、重い物を載せたり、挟み込んだりしないでください。コードが破損し、火災・感電の原因になります。
- ❌ ヒーターの改造、分解はしない
火災・感電・けがの原因になります。
- ❌ 差込みプラグは濡れた手で抜き差ししない
感電・けがをすることがあります。
- ❗ ヒーターの使用前には必ず点検する
ヒーターが損傷していると漏電し、火災・感電の原因になります。
- ❗ 差込みプラグに付着したほこり等は定期的にふきとる
ほこり等が付着したまま使用すると湿気等で絶縁不良になり、発火・火災の原因になります。プラグを抜き、乾いた布で拭きとってください。

注意

- ❌ 1本のヒーターを2本の配管に施工しない
正常に動作せず、配管の変形や凍結の原因になります。
- ❗ 保温工事は完全に施す
配管の凍結、破損の原因になります。
- ❌ 樹脂管(塩ビ管・架橋ポリエチレン管・ポリブテン管)には使用しない
配管の変形や損傷・凍結の原因になります。
- ❗ 凍結シーズン以外は電源プラグをコンセントから抜く
絶縁劣化による感電や漏電による火災の原因になります。
- ❌ 配管から水を抜かない
配管の変形や損傷の原因になります。